

5/18 臨時議会

# 新角館庁舎建設 実施設計予算

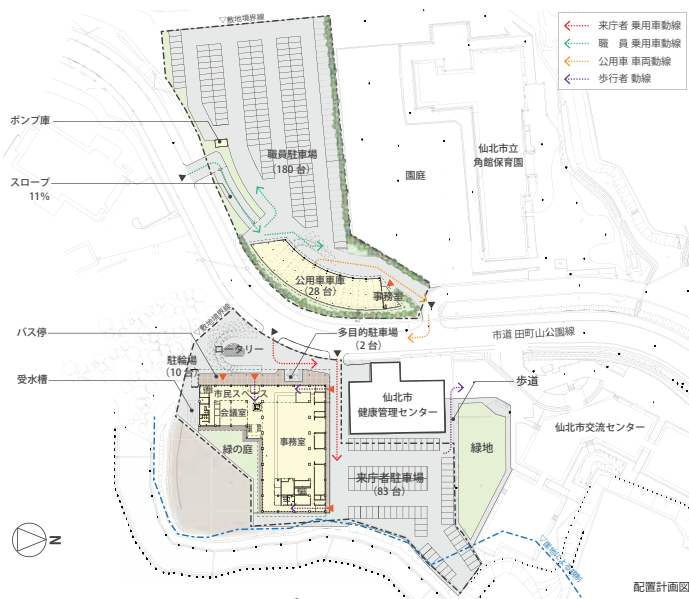
# 7,483万円 可決

5月18日、臨時議会が開かれ、補正予算や条例改正案などが審議されました。

補正予算は、新角館庁舎整備に関する基本設計業務の完了に伴う実施設計予算7,483万円が主な内容であり、本会議での審議の他、今年3月で完了している基本設計の内容等について、議員全員協議会を開催し、市からの詳細報告とそれに対する質疑が行われました。各議員からは、建設コストや建設用地、近隣住宅や施設等への影響、また、利用者である市民への配慮や安全対策、住民意見の反映など、様々な観点からの質疑・意見が出されております。(協議の内容は次ページに掲載)

採決の結果、賛成多数で補正予算、条例改正案ともに可決されました。

## 仙北市役所 新角館庁舎イメージ



# 新角館庁舎建設を議論

平成30年5月18日  
市議会全員協議会

## 「実施設計に市民の声を反映させるべきだ」

- 質問** 今回の基本設計には住民の意見はどのように盛り込まれているのか。また、住民説明会は6月中旬を予定しているようだが、本来であれば、基本設計が完成した後に説明会を行い、その後実施設計予算を計上するのが筋ではないか。基本設計に対する住民の意見が実施設計に反映される余地はあるのか。
- 答弁** これまで、市民の皆様の意見は様々な形で基本設計上でも考慮している。また、今後この基本設計を市民の方々にお伝えして、そこで頂いたご意見については、できる限り反映させるべく努力していく。
- 質問** 建設については具体的にどういったコスト削減手法が用いられているのか。また、庁舎の維持管理経費はどのようになるのか。
- 答弁** 特にランニングコストに重点を置いて、地中熱システム等を検討した。また、地盤が強固であるため杭工事が必要ないなど建設費も抑えることができる。年間の維持管理費は、潟上市の庁舎を参考にして積算したが、約6,000万円程度と見込んでいる。
- 質問** 冷暖房に地中熱を利用する仕組みを検討しているようだが、説明では、従来方式を採用した場合と比較して、イニシャルコストを30年程度で回収できるとしているが、修繕等を考慮すると果たして大丈夫なのか？
- 答弁** ポリエチレン管を地下に53本埋設し、熱交換器は地上に設置されるため腐食の心配もなく、計画通りに行くものと考えている。
- 質問** 角館庁舎の建設位置は高台で良いのか？また、駅を中心にして道路の拡幅なども行う必要が出てくる可能性もあり場所的にふさわしくないと思うがどうか。また、角館庁舎は将来的に仙北市の一体型庁舎となり得るのか？
- 答弁** 建設位置については、高台だが、用地買収の必要がないため財政上有利である。場所の変更は考えていない。道路等の安全対策は計画的に進めなければならない。今後高齢化が進むであろうし、市民バスなどの交通手段の確保も必要と考える。また、今後の人口減少や行政ニーズによって組織集約の在り方は検討が必要だが、今回の庁舎新築については、現庁舎の老朽化を第一に考えた上で、現在可能な限り一定の集約化を目指した事業であるということを理解頂きたい。
- 質問** 建設地が高台にあるため、利用のしにくさも住民から指摘されているはずだが、利用者に配慮するという点で基本設計にはどのようなことが盛り込まれているのか。
- 答弁** 市民バスのためのロータリーも設置し来庁者に配慮する予定である。また、冬期間などは歩道の除雪を徹底するなどし、徒歩等での利用者に対する安全対策を行っていく。
- 質問** 角館こども園と職員駐車場が隣り合わせであるため、安全対策が必要であると考え。また、駐車場の安全対策についても検討するべきであるがどうか。
- 答弁** 角館こども園への通路と職員駐車場の出入口が重なる部分があるため、朝夕はその部分を利用しないなど安全対策を取る。また、高齢者ドライバーによる駐車場内での事故防止のため、十分なスペースの設置や道路サイン計画などを充実する。
- 質問** 建設予定地の一角に民有地が入り込んでいて、非常に窮屈さを感じられる。賃借または取得するべきかと考えるがどうか。
- 答弁** 平成21年までは賃借していたが現在は相続人が多数存在し、今のところ賃借や売買ができない状況である。今後、司法書士等と協議しながら取得に向けて動いていきたい。
- 質問** 建設用地の後ろ側は崖になっており、その下には住宅があるが、安全対策は大丈夫なのか。
- 答弁** 用地の後ろ側は急傾斜地に指定されているため県にも確認の上調査した結果、全ての法面が安全に保護されていることが確認されているので、周辺住宅に与える影響はないと考えている。



発行人 青柳宗五郎  
議長 熊谷一夫  
議会広報編集特別委員会  
委員長 熊谷一夫  
副委員長 高橋一夫  
委員 高久昭二  
委員 真崎寿浩  
委員 平岡裕子  
委員 小田田隆  
委員 高橋輝彦  
委員 武藤義彦  
委員 門脇晃幸  
委員 高橋一夫

仙北市議会議員選挙は、4月15日に行われ、定数が19人から18人になりました。当初【無投票】との予想もあり、静かな選挙戦が一転して少数激戦となり、緊迫した選挙戦で大変でした。さて、当委員会では、臨時会の内容を盛り込んだ「議会だより臨時号」を発行いたしました。

新人議員4人も加わり、フレッシュな発想とアイデアを取り入れ、より多くの市民の皆さんに読んでいただける広報になるように、努力してまいります。

よろしくお願ひします。

(熊谷一夫記)

## 編集後記